

アスファルト防水
2020

都市圏環境配慮型アスファルト防水
ACS/クリンケトルシステム

東西アスファルト事業協同組合

vol.1

都市圏環境配慮型アスファルト防水システム

アスファルトの長所はそのままに、都市圏での施工に順応するシステム

抜群の信頼性を誇るアスファルト防水ですが、施工時に煙や臭いが発生することが、都市圏などの建物密集地での採用をためらわせる一因と考えられます。

そこで東西アスファルト事業協同組合では、使用する材料の改良、および工具の『機械化』を図ることで、低煙・低臭化を実現しました。

熔融アスファルトの臭気は熔融温度により大きく左右されるため、『温度管理』を徹底することで臭気を大幅に低減する事が可能です。温度管理機能を持つ溶融釜がその役割を担います。

「アスファルト防水を採用したいが、煙・臭いが心配」という場合に、是非ご検討ください。

建物密集地での防水工事に活躍するコンビ

材料と工具、この両者を合わせて使用することが、煙・臭いの問題を解決に導きます。

密集地での防水工事において、頼りになるコンビです。

低煙・低臭アスファルト
(クリンタイトJ、アスタイトM)



低煙・低臭溶融釜
(ACS、クリンケトル、ミニケトル)



低臭・低煙

高温特性・低温特性を大幅に向上させた防水工事用アスファルト「クリンタイトJ」(JIS K2207-3種)「アスタイトM」(同)と、電気式溶融釜「ACS」、溶融温度設定が容易な「クリンケトル」「ミニケトル」との組み合わせが、施工現場での低臭・低煙化を大きく前進させます。

安全管理 (溶融釜)

ACSは火を使わない電気式ですので、火災の心配がありません。クリンケトル、ミニケトルは燃料供給タンクを釜本体と一体化しており、作業中に燃料ホースにつまづく危険を払拭しました。

施工品質

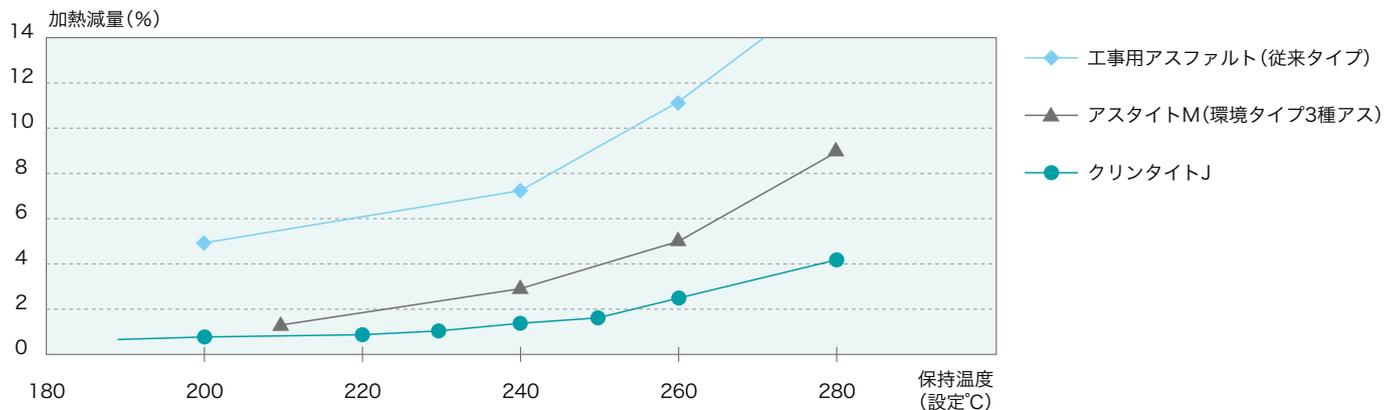
ACS、クリンケトル、ミニケトルともに溶融温度の設定が容易です。温度管理を徹底することで、煙・臭いの発生を抑えることはもちろん、アスファルトを常に適温状態で供給できるようになり、防水層の品質が確保されます。防水層本来の性能を発揮させることは、建物を長く雨から守ることに繋がります。

クリンタイトJ、アスタイトMは、共に臭いと発煙量を抑える目的で開発された防水工専用アスファルトです。それぞれに設定された適温で施工することで、その性能を十分に発揮します。



溶融時の発煙・臭気

溶融時の発煙量をグラフで比較すると、下記のような結果になりました。アスファルトの煙にはオイルミストが多く含まれています。オイルミストの発生量は加熱減量測定できます。施工温度上限での加熱減量を比較すると、アスタイトM、クリンタイトJは、従来の工専用3種アスファルトに比べて大幅に低いことがわかります。



温度管理と発煙量

クリンタイトJを施工に適した温度で溶融、アスタイトMは適温と過加熱で溶融し、それぞれの発煙量を比較したのが下の写真です。特に過加熱をした場合に発煙量が増加する(アスタイトM)ことが見て取れます。

低煙・低臭タイプの性能を十分に発揮させるには溶融温度を適切に管理することが大切です。

①クリンタイトJ 適温 240°C



②アスタイトM 適温 260°C



③アスタイトM 過加熱 300°C



発煙量の比較動画(30秒)はこちらから



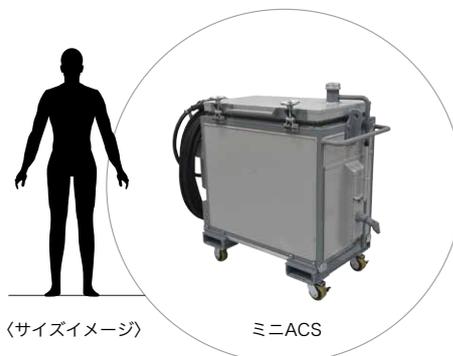
溶融釜（電気溶融タイプ）



裸火を使用しない電気式溶融釜で、溶融時の煙・臭いの発生を大幅に抑制することを可能にしました。



ACS



〈サイズイメージ〉

ミニACS

■ACS(1600シリーズ)

寸法(mm)	幅:1,250×長さ:1,800×高さ:1,130
総重量	530kg
内釜容量	480L(25kg×15袋)
必要電源	200V・75A(動力:3相3線式)、 備付コード:25m+延長コード15m(最大40m)
電熱ヒーター	24kw 69.4A

■ミニACS

寸法(mm)	幅650×長さ1,380×高さ1,210
総重量	330kg
内釜容量	216L(25kg×5.6袋)
必要電源	200V・60A(動力:3相3線式) 備付コード:20m
電熱ヒーター	17kw 50A



※ミニACSは一般用のエレベータ内に搬入可能。
(現場にて事前寸法確認が必要)

ACS(アスファルト コンテナ システム)とは

ACS(アスファルト コンテナ システム)は、交流電源を使用する電気釜。溶融時の臭いの発生をほとんど無くしたアスファルト溶融システムです。

- 1.電気式なので安心・安全です。
- 2密閉式コンテナ内で溶融するため、煙・臭いがほとんど外部へ漏れません。
- 3.溶融温度を自動管理できるため、釜専任者を配置する必要がなくなります。
- 4.レバーを引くだけで簡単に吐出する、優れた操作性です。

ACS紹介動画
(5分)はこちらから



ACSの特長

自動温度制御・昇温機能

加熱運転時、アスファルトの溶融温度を設定すると自動的に電熱ヒーターに電源が入り、溶融アスファルトを設定温度まで昇温させた後、一定に保ちます。
制御方法:タンク本体に設置してある2箇所の「温度センサー」が常時温度を感知し、「温度調整器」がヒーターのON-OFFを操作し、タンク内温度を制御します。

ハイカット機能(過加熱防止機能)

万が一、1つの温度調整器が故障した場合でも、別の温度調整器が温度を監視しているので、温度が上がりすぎることはありません。
制御方法:タンク本体に設置してある「温度センサー」が常時温度を感知し、タンク内温度が、上限設定温度(285℃)に達した場合、電源をカットします。

追加投入可能

タンク内の溶融アスファルトが少なくなったら固形アスファルトを追加投入することによって施工を続けることができるため、容量以上のアスファルトを使用できます。追加投入時溶融能力:100kg/時間

排出方法(自然落下方式)

アスファルトの排出は自然落下方式を採用しています。

溶融槽・・・アスファルトコンパウンドを投入する槽
昇温槽・・・施工可能温度にアスファルトを温める槽

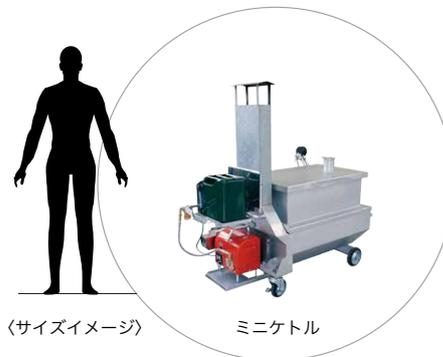
アスファルト設定温度一覧表

アスファルト種類		クリンタイトJ	アスタイトM
上限設定温度 (℃)	溶融槽アスファルト温度	240℃	260℃
	昇温槽アスファルト温度		

溶融釜（温度制御機能付きバーナータイプ）



クリンケトルは、防水工事用アスファルトを安心安全に溶融するための燃料タンク一体式自動温度制御アスファルト溶融釜です。



■クリンケトル300L

寸法(mm)	煙突なし:幅850×長さ2,000×高さ1,175 煙突あり:幅850×長さ2,000×高さ1,890
総重量	230kg
内釜容量	300L(25kg×9袋)
燃料タンク容量	30L

※クリンケトル、ミニケトルの煙突は着脱式。

■ミニケトル

寸法(mm)	煙突なし:幅750×長さ1,330×高さ850 煙突あり:幅750×長さ1,330×高さ1,300
総重量	117kg
内釜容量	100L(25kg×3袋)
燃料タンク容量	9L

※ミニケトルは一般用のエレベータ内に搬入可能。
(現場にて事前寸法確認が必要)



燃料タンク一体式自動温度制御機能付き溶融釜のメリット

燃料タンクと本体を一体化することで管理がしやすく、設定温度でバーナーが自動消化。安全性が大幅に向上します。

- 1.温度制御機能により、260℃超でバーナーが自動消化。過加熱による煙・臭いの発生を抑え、火災事故などを未然防止します。
- 2.燃料タンクを本体と一体化し、安全性を向上させました。

BOXバーナーEA 自動着火/自動消火(自動温度管理機能付)

- 1.釜のサイズに関係なく、炎を大～小まで容易に調節可能。
- 2.自動着火し、温度センサーにより自動温度制御が可能。
- 3.バーナーに燃料吸引ポンプが内蔵されているため、安全性が向上。

【規格】

火力設定:12段階
 サイズ:横320mm×長さ370mm×高さ350~550mm(調整可) 重量:16kg
 灯油使用量:4.6ℓ/h(最小)~12.4ℓ/h(最大)
 オイルホース接続部:カプラ式またはネジ式(1/4)



■BOXバーナーEA用オイルタンク

【規格】

タンク容量:40ℓ ホース長さ:4m
 接続部:カプラ式



【BOXバーナー安全性の仕組み】

- ①不着火や失火等、異常を感知してバーナーが停止
- ②バーナーに燃料吸引ポンプを内蔵しているため、オイルタンクを地上に置いて使用可能。(転倒危険を回避)

溶融釜：安全に使用するための注意

共通項目

- 使用できるアスファルトコンパウンドはクリンタイトJ・アスタイトMです。
- 長袖・長ズボンの作業服を着用し、また、必ず保護具を着用してください。
- 「取扱い責任者」を決めてください。取扱い責任者は、「日常点検表」を毎日記入する義務があります。
- 各溶融釜の取扱いに関する詳細は、必ず取扱説明書を確認してから作業にあってください。
- 機械に異常を感じたら、直ちに使用を中止し弊社までご連絡ください。

アスファルト規定温度一覧表

アスファルト種類	推奨設定温度(°C)	ACSの場合	
		夜間運転温度	昼夜連続運転可能日数
クリンタイトJ	200°C~240°C	200°C※	3日
アスタイトM	240°C~260°C	200°C	3日

※アスファルトの入替えが行われない状態で昼夜連続運転する場合は、1日目を200°C、2~3日目を150°Cに温度を設定し運転してください。

- 溶融したアスファルトは、釜から施工用容器(通称:ドーコー缶)に移し、防水工事に使用します。
- 設置部周辺は「関係者以外立ち入り禁止」の措置を講じてください。
- 消火器を必ず2本以上用意してください。
- 各種工事用アスファルト同士は混ざらないようにしてください。物性が低下する場合があります。内釜に他の工事用アスファルトが残っている場合は全て汲みだしてください。

ACS(火気を用いない溶融釜)

温度管理について(ACS本体による管理)

- アスファルトの種類に合わせ、温度設定は「溶融槽」と「昇温槽」両方設定してください。
 - 夜間運転(保温)時は、クリンタイトJ、アスタイトMは200°Cに設定してください。
 - 基本的に、翌日の施工がない場合は電源を切ってください。
- ※夜間運転温度については、上記アスファルト規定温度一覧表(ACSの場合)をご覧ください。

主電源に接続する時

- 低圧電気取扱業務特別教育の受講者によって作業を行ってください。

施工用容器に移す時

- 必ず排出口から排出してください。

加熱時における注意事項

- ACSにシートを被せたまま加熱運転をしないでください。(温度制御装置が誤作動を起こす場合があります。)

使用後の清掃について

- 1週間程度使用したら内釜壁面に付着した“かす”を除去してください。臭い・煙発生の原因となるほか、残留物が排出バルブにつまる原因となります。



ACSの温度調節器：自動で温度調節可能

クリンケトル・ミニケトル(火気を用いた溶融釜)

温度管理について(ケトル本体による管理)

- 槽内の溶融アスファルト量が少ない場合には温度制御はできません。必ず、温度計が溶融アスファルトの中に沈んでいる(触れている)事を確認してください。
 - 槽内のアスファルト量が少ない場合、過加熱により発火する恐れがあります。
- ※使用時は槽内のアスファルト残量に十分注意して作業してください。

使用後の清掃について

- 1週間程度使用したら内釜底に付着したかすを除去してください。臭い・煙発生の原因となります。
- ※クリンケトル300L・ミニケトル、オイルタンク一体式構造は消防法等の規制には該当しません。
- 給油の際は必ずバーナーを消火してください。
 - 包装紙、断熱材、残存プライマー等の可燃物は片付けてからバーナーを点火してください。
 - 点火する際にバーナーの前方にオイルホースがないようにしてください。
 - アスファルトを加熱する場合、絶対に規定温度以上に上げないでください。発火する可能性があります。
 - 消火器の設置は、基本的に釜1台に対し2本とします。(釜の台数に合わせて本数を増やすこと)



ミニケトルの温度調節器:自動で温度調節可能

東西アスの都市圏版防水仕様採用のメリット (公共建築工事標準仕様と比較して)

東西アスの都市圏版防水仕様は、省層化を目指して開発されており公共建築工事標準仕様と比べて工程数や使用する工事用アスファルト量が少なく済みます。材料自体の低煙・低臭化に加え、そもそもの使用量を減らすことが工期短縮や施工環境に大きなメリットをもたらします。

工程数、アスファルト使用量 (m²) の比較

公共建築工事標準仕様(BI-1)

工程	材料・工法	使用量 (kg/m ²)
1	アスファルトプライマー塗り	0.2
2	砂付あなあきルーフィング	—
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0
8	アスファルトはけ塗り	1.0
9	断熱材	—
10	絶縁用シート	—

工程数:10 アスファルト使用量:6.2kg/m²

東西アス仕様(KGPX-035R)

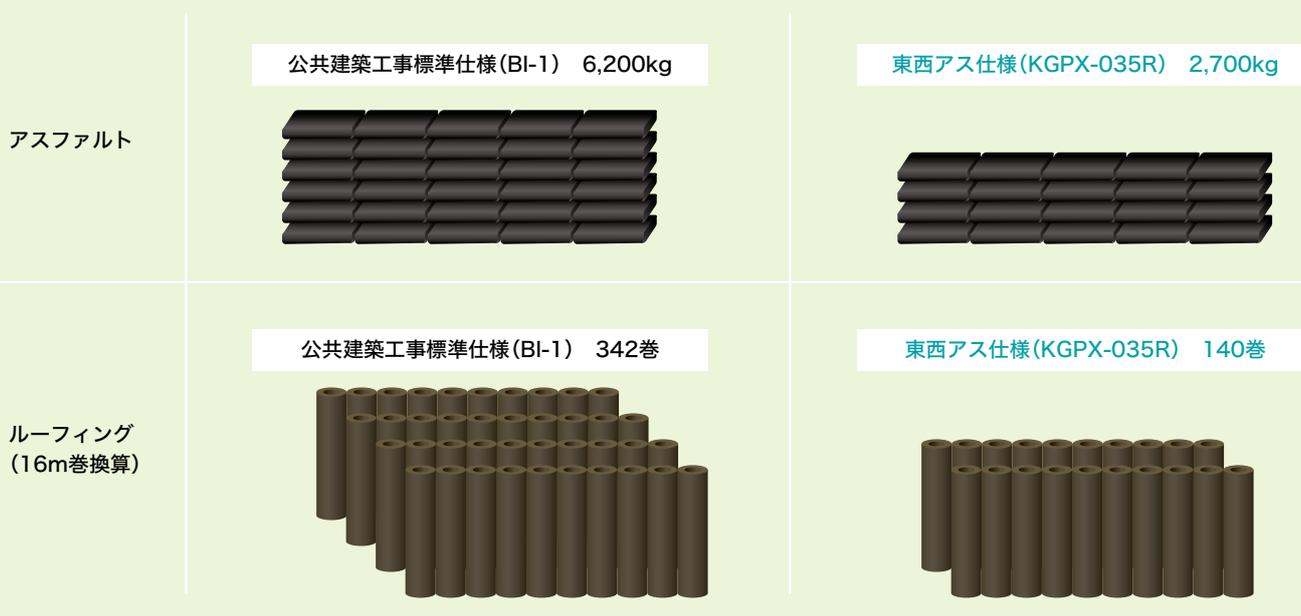
工程	材料・工法	使用量 (kg/m ²)
1	水性プライマーAS塗り	0.2
2	強力ストライプZ	—
3	強力アドバン クリントイトJ流し貼り	1.2
4	クリントイトJ 刷毛塗り	1.5
5	RBボードまたはスタイロフォームRB-GK II	—
6	絶縁クロス1000	—

工程数:6 アスファルト使用量:2.7kg/m²

ストライプ&クリーン工法の紹介動画(3分)はこちらから



【1,000m²を施工した場合の使用材料量比較(平面部のみ)】

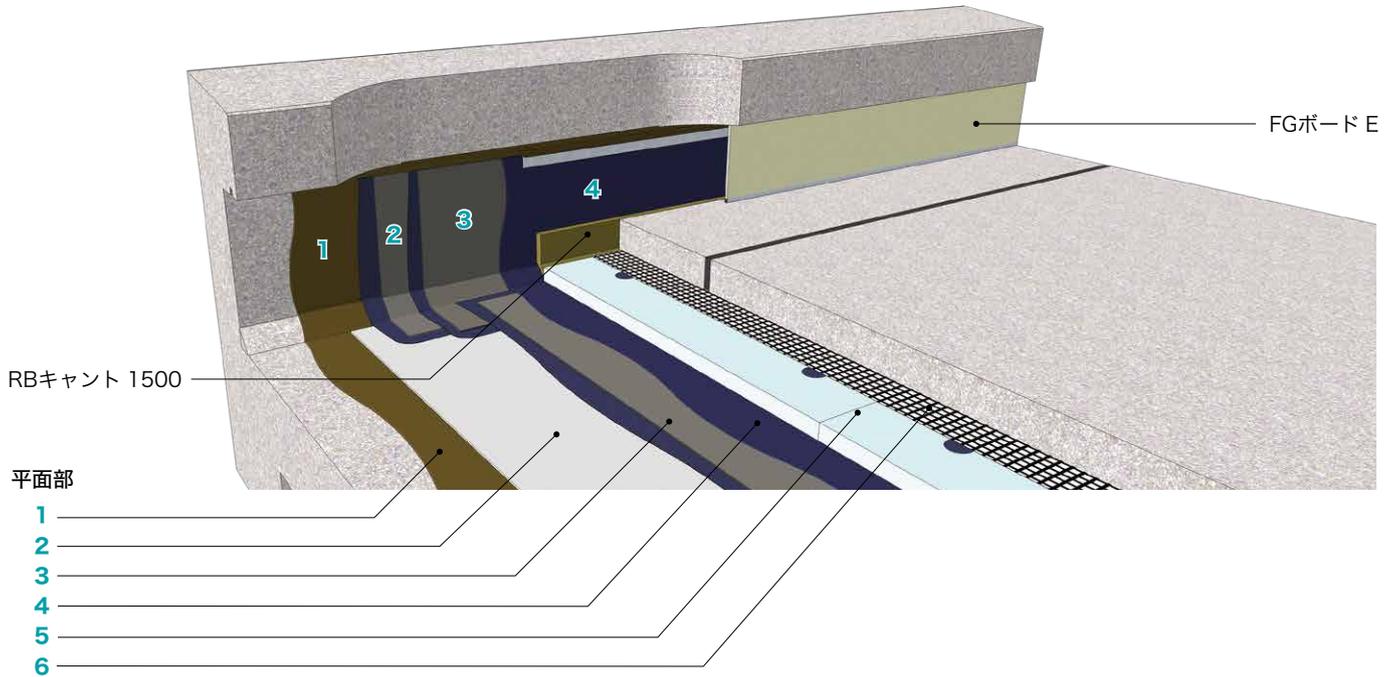


※イラストはイメージです。また、プライマー、その他副資材等について比較対象外として省略しています。

保護コンクリート仕上げ

断熱

KGPX-0350R



KGPX-0350R

適正勾配: 1/100~1/50

重量目安: (断熱材60mm): 8.5kg/m²

ACS クリン蓋

		(単位:/m ²)	
	KGPX-0350R	平面部	立上り部
1	水性プライマーAS	0.2kg	水性プライマーAS 0.2kg
2	強カストライプZ		強カアドバン (クリンタイトJ 流し貼り) 1.2kg
3	強カアドバン (クリンタイトJ 流し貼り)	1.2kg	強カアドバン (クリンタイトJ 流し貼り) 1.2kg
4	クリンタイトJ (刷毛塗り)	1.5kg	クリンタイトJ (刷毛塗り) 1.5kg
5	RBボードまたは スタイロフォームRB-GK-II		—
6	絶縁クロス1000 (クリンタイトJ 点貼り)		—

KPX-030R

適正勾配: 1/100~1/50

重量目安: (断熱材60mm): 8.5kg/m²

ACS クリン蓋

		(単位:/m ²)	
	KPX-030R	平面部	立上り部
1	水性プライマーAS	0.2kg	水性プライマーAS 0.2kg
2	強カストライプZ		強カアドバン (アスタイトM 流し貼り) 1.2kg
3	強カギル (アスタイトM 流し貼り)	1.2kg	強カギル (アスタイトM 流し貼り) 1.2kg
4	アスタイトM (刷毛塗り)	1.5kg	アスタイトM (刷毛塗り) 1.5kg
5	RBボードまたは スタイロフォームRB-GK-II		—
6	絶縁クロス1000 (アスタイトM点貼り)		—

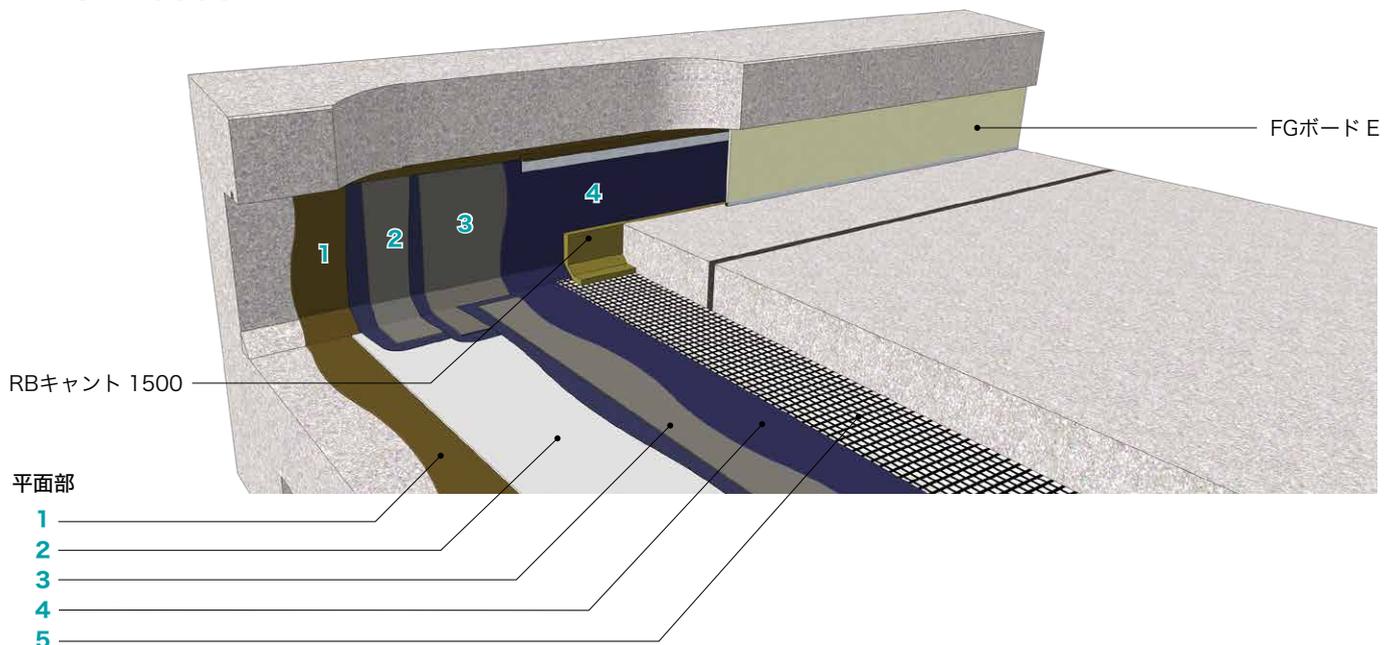
保護コンクリート仕上げ 注意事項

- ・季節や立地条件によって、水性プライマーASの代わりにアスファルトプライマーかアスファルトプライマーSS等を用いることもあります。
- ・立上り工程2の強カアドバンの代わりにFV-50も使用できます。
- ・立上り隅にはRBキャント1500を使用します。(価格別途)
- ・立上り部乾式保護パネル・FGボードEの価格は別途となります。
- ・貼仕舞は強カガムシールで処理します。
- ・ライナーコーピングSなど雨仕舞材の価格は別途となります。
- ・KGPX-0300R、KPX-035Rの仕様もご採用いただけます。(P.9)
- ・KGPX-0300、KPX-035の仕様もご採用いただけます。(P.10)

保護コンクリート仕上げ

非断熱

KGPX-0350



KGPX-0350

適正勾配: 1/100~1/50

重量目安: 7kg/m²

ACS クリン蓋

(単位: /m²)

	KGPX-0350 平面部		立上り部	
1	水性プライマーAS	0.2kg	水性プライマーAS	0.2kg
2	強カストライプZ		強カアドバン (クリンタイトJ 流し貼り) 1.2kg	
3	強カアドバン (クリンタイトJ 流し貼り) 1.2kg		強カアドバン (クリンタイトJ 流し貼り) 1.2kg	
4	クリンタイトJ (刷毛塗り)	1.5kg	クリンタイトJ (刷毛塗り)	1.5kg
5	絶縁クロス1000		-	

KPX-030

適正勾配: 1/100~1/50

重量目安: 7kg/m²

ACS クリン蓋

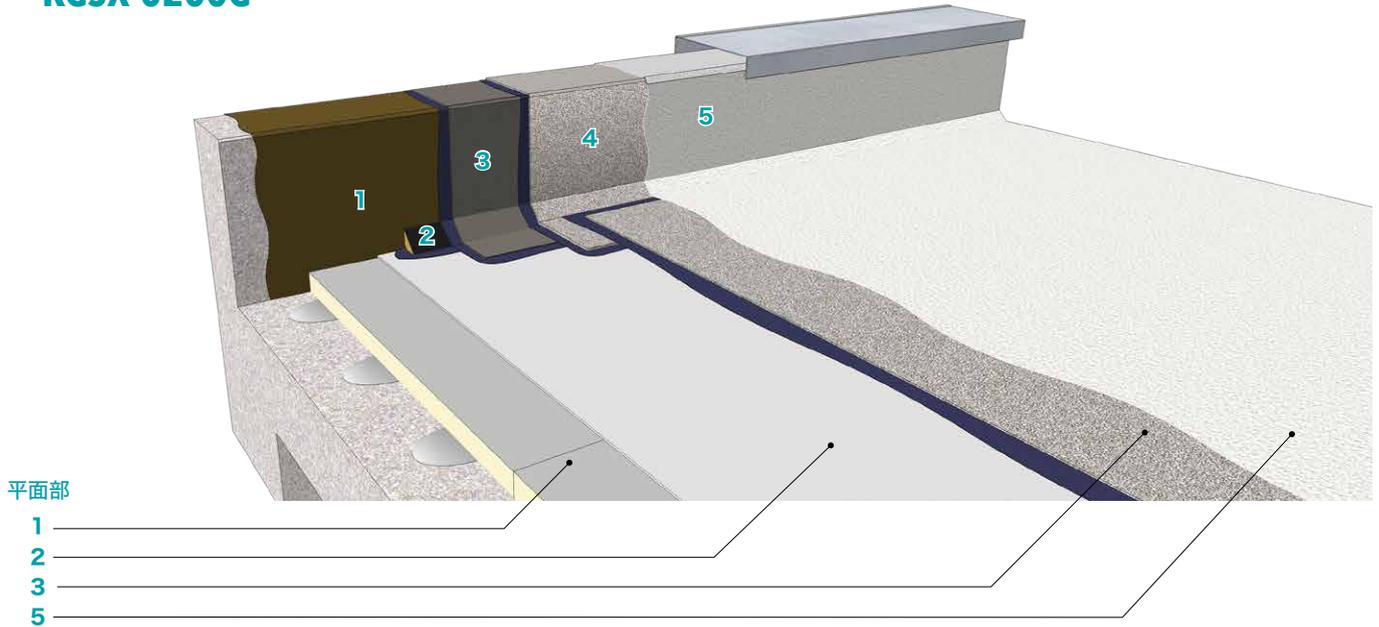
(単位: /m²)

	KPX-030 平面部		立上り部	
1	水性プライマーAS	0.2kg	水性プライマーAS	0.2kg
2	強カストライプZ		強カアドバン (アスタイトM 流し貼り) 1.2kg	
3	強カギル (アスタイトM 流し貼り) 1.2kg		強カギル (アスタイトM 流し貼り) 1.2kg	
4	アスタイトM (刷毛塗り)	1.5kg	アスタイトM (刷毛塗り)	1.5kg
5	絶縁クロス1000		-	

露出仕上げ

断熱

KGSX-0200G



平面部

- 1
- 2
- 3
- 5

KGSX-0200Gシリーズ

適正勾配: 1/100~1/50

重量目安: (断熱材50mm): 10kg/m²

ACS クリン蓋

(単位: /m²)

平面部		立上り部		
1	ギルフォーム (クールボンド 点貼り)0.35kg	水性プライマーAS	0.2kg	
2	強カストライプZ	ギルキヤント (クリンタイトJ 貼り)	1.2kg	
3	強カガムフェース (クリンタイトJ 流し貼り)1.2kg	強カアドバン (クリンタイトJ 流し貼り)	1.2kg	
4	—	強カガムフェース (クリンタイトJ 流し貼り)	1.2kg	
5	保護塗料	SPサーモコート	SPファインカラー	SPミッドカラー SPクリーンカラー
仕様 番号	平面部	KGSX-0200G-TH	KGSX-0200G-SF	KGSX-0200G-SD KGSX-0200G-SC
	立上り部	KGSV-0200-TH	KGSV-0200-SF	KGSV-0200-SD KGSV-0200-SC

KSX-015Gシリーズ

適正勾配: 1/100~1/50

重量目安: (断熱材50mm): 10kg/m²

ACS クリン蓋

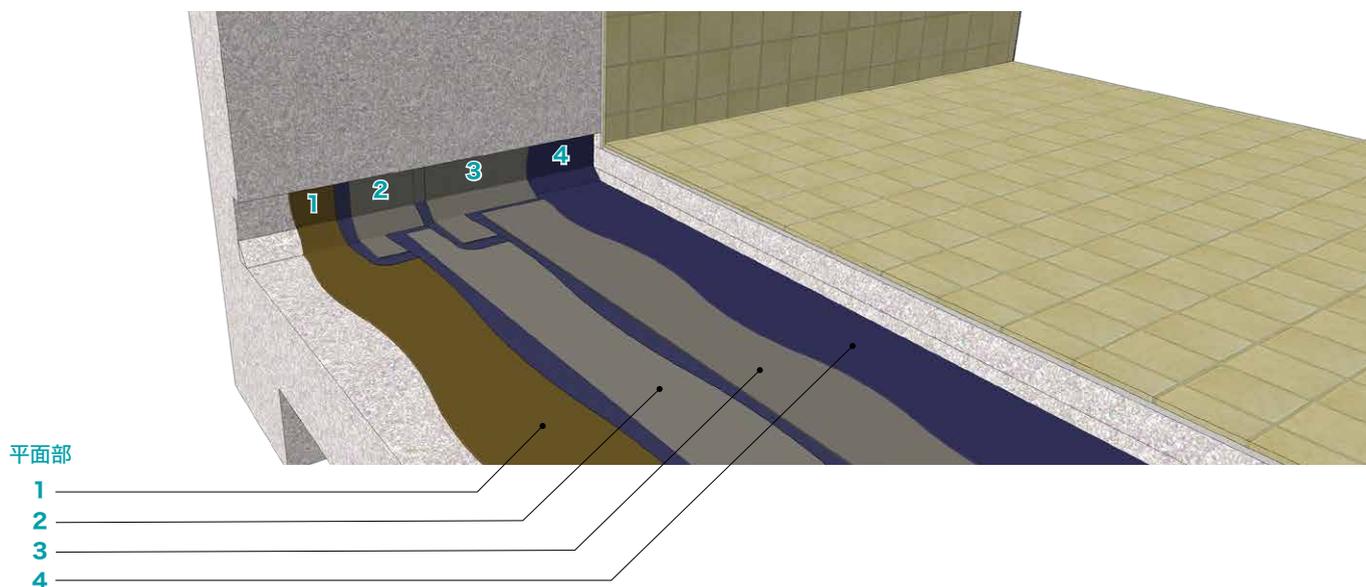
(単位: /m²)

平面部		立上り部		
1	ギルフォーム (クールボンド 点貼り)0.35kg	水性プライマーAS	0.2kg	
2	強カストライプZ	ギルキヤント (アスタイトM 貼り)	1.2kg	
3	強カハイキャップ (アスタイトM 流し貼り)1.2kg	強カアドバン (アスタイトM 流し貼り)	1.2kg	
4	—	強カハイキャップ (アスタイトM 流し貼り)	1.2kg	
5	保護塗料	SPサーモコート	SPファインカラー	SPミッドカラー SPクリーンカラー
仕様 番号	平面部	KSX-015G-TH	KSX-015G-SF	KSX-015G-SD KXSX-015G-SC
	立上り部	KSV-015-TH	KSV-015-SF	KSV-015-SD KSV-015-SC

露出仕上げ 注意事項

- ・入隅の下地づくりは原則として直角とし、面取りは行いません。
- ・立上り工程2~3をVベース1000に代えることもできます。
- ・季節や立地条件によって、水性プライマーASの代わりにアスファルトプライマーかアスファルトプライマーSS等を用いることもあります。
- ・ふくれ防止脱気装置を平面部に設置する場合はステンレスペーバス、立上り部に設置する場合はペーバスを用います。(価格別途)
- ・貼仕舞は強カガムシールで処理します。
- ・ライナーコーピングSなど雨仕舞材の価格は別途となります。
- ・保護塗料(SPサーモコート、SPファインカラー、SPミッドカラー、SPクリーンカラー)の価格は塗料ごとに異なります。

KGID-0200



KGID-0200

重量目安: 8.5kg/m²

ACS クリン蓋

(単位: /m²)

	平面部	立上り部
1	水性プライマーAS 0.2kg	水性プライマーAS 0.2kg
2	強力ギル (クリンタイトJ 流し貼り) 1.5kg	強力ギル (クリンタイトJ 流し貼り) 1.5kg
3	強力ギル (クリンタイトJ 流し貼り) 1.5kg	強力ギル (クリンタイトJ 流し貼り) 1.5kg
4	クリンタイトJ (刷毛塗り) 2.0kg	クリンタイトJ (刷毛塗り) 2.0kg

KID-020

重量目安: 8.5kg/m²

ACS クリン蓋

(単位: /m²)

	平面部	立上り部
1	水性プライマーAS 0.2kg	水性プライマーAS 0.2kg
2	強力ギル (アスタイトM 流し貼り) 1.5kg	強力ギル (アスタイトM 流し貼り) 1.5kg
3	強力ギル (アスタイトM 流し貼り) 1.5kg	強力ギル (アスタイトM 流し貼り) 1.5kg
4	アスタイトM (刷毛塗り) 2.0kg	アスタイトM (刷毛塗り) 2.0kg

屋内仕上げ 注意事項

- ・浴室において、浴槽が壁際に設置される場合は、壁面の防水層の立上りは湯水がかからない高さまで十分にとってください。
- ・貼仕舞は強力ガムシールで処理します。

材料紹介

水性プライマーAS



アスファルト系水性プライマー。

17kg/缶

クリンタイトJ



低煙・低臭タイプの防水工事用改質アスファルト。溶融釜にそのまま投入可能な特殊フィルム包装品。(JIS K2207-3種)。

10kg/袋

アスタイトM



防水工事用アスファルト (JIS K2207-3種)。

25kg/袋

強カストライプZ



絶縁・通気工法用のストライプ状粘着層付ルーフィング。

1m×16m
厚さ:1.4mm(粘着層含まず)

強カギル



高剛性ストレッチルーフィング。

1m×16m 厚さ:1.4mm

強カアドバン



破断抵抗性・寸法安定性などの性能を高めたストレッチルーフィング。

1m×16m
厚さ:1.7mm

強カハイキャップ



砂付ストレッチルーフィング。

1m×8m
厚さ:2.9mm

強カガムフェース



砂付改質アスファルトルーフィング。

1m×8m
厚さ:3.2mm

絶縁クロス1000



ポリプロピレン製の絶縁材。

1m×100m
厚さ:0.15mm

ギルフォームS/W



外断熱用の硬質ウレタンフォーム断熱材。SとWの2サイズがある。

S: 605mm×910mm
W: 1,200mm×900mm(受注生産品)
厚さ: 25,30,35,40,50,60,70,75mm
(Sの70,75mmは受注生産)

RBボード スタイロフォームRB-GK-II



RBボード スタイロフォームRB-GK-II

保護コンクリート仕上げに最適な、完全ノンフロントタイプ硬質ポリスチレンフォーム断熱材。

910mm×910mm
厚さ: 25,30,35,40,50,60mm

クールボンド



ギルフォーム貼付用水性接着剤。

16kg/缶

※各材料の寸法と重量は実際の製品と若干異なる場合があります。

材料一覧 | 使用時の注意 | メンテナンスのお願い

材料一覧

種類	品名	規格	備考
シート類	FV-50	0.5m×16m 厚さ:1.5mm	立上り用改質アスファルトルーフィング
	Vベース1000	長さ:1,000mm(有効長さ:900mm) 12枚/箱	コーナーキャント付立上り用防水材
保護塗料	SPスーパーサーモコート	18kg/缶	高反射・防火水性保護塗料 色:1色
	SPサーモコート	18kg/缶	高反射・防火水性保護塗料 色:3色
	SPクリーンカラー	18kg/缶	高強度・高反射水性保護塗料 色:3色
	SPファインカラー	18kg/缶	高反射水性保護塗料 色:4色
	SPミッドカラー	18kg/缶	高反射・低明度水性保護塗料 色:4色
副資材	強力ガムシール	330ccカートリッジ 20本/箱 20kg/缶、9kg/缶	改質アスファルト系シーリング材
	アスキング	1kg/缶	防水工事前アスファルト専用マスキング剤
	ギルキャント	長さ:910mm 50本/箱	入隅部用コーナーキャント材
	RBキャント1500	1,500mm×150mm 厚さ:20mm 34本/箱	保護コンクリート仕上げ用防水層保護コーナー部材
	FGボードE	303mm×1,494mm 厚さ:15mm	中空押出成型セメント板

※各材料の寸法と重量は実際の製品と若干異なる場合があります。

※改質アスファルトシート類につきましては、納品時に一定の割合で1ヵ所切断している製品(2ピース品)が混在しておりますので、ご了承ください。

ご使用時の注意点

〈露出仕上げ〉

- 通常時における防水層上の歩行及び使用は厳禁です。
- 維持補修の目的で防水層上を歩行する際には、防水層を損傷する可能性の低い履物(ゴム底の靴などの柔らかい履物)を使用してください。
- 防水層の表面が雨や雪でぬれていたり、落葉・苔・砂・埃などが堆積していると防水層上は滑りやすくなりますので、歩行の際には転倒にご注意ください。
- 防水層上に溶剤・油・薬品類をこぼさないよう、注意してください。万が一、こぼれてしまった際には専門工事店にご相談ください。
- 防水層に傷をつけたり、防水層上でものを落としたり、引きずったりすることは避けてください。
- 雪下ろしには、金属製のスコップなどの防水層を損傷させやすい道具を使用しないでください。
- 防水層の上に、重量物や振動物を載せないでください。やむを得ない場合には、バリキャップや防振ゴム等、防水層の養生となるもので防水層本体を保護してください。
- たばこの火の投げ捨てや防水層の上で火気の使用は厳禁です。
- 防水層上に直接客土して草木の植栽を行わないでください。植栽をご希望の際には、専門工事店にご相談ください。

〈保護コンクリート、アスコン舗装仕上げ〉

- 火気の使用、直接客土して草木の植栽を行わないでください。植栽をご希望の際には、専門工事店にご相談ください。
- 植物の生育が確認された場合には、専門工事店にご相談ください。

〈露出仕上げにおいては〉

- 露出仕上げにおいては以下のような状況が見られる事がありますが、防水性能に支障はありません。
- ルーフィングのジョイント部からはみ出したアスファルトに生ずるひび割れ

- 下地の含有水分による防水層のふくれや、露出の砂粒の隙
- 間に入り込んだ湿気による表層のふくれ
- 雨水が滞留しやすい箇所に粉塵、泥、花粉、黄砂等が堆積し、乾燥収縮する事で生ずる表層クラック
- 露出に付着している余剰砂の脱落
- 砂に含有される鉄分による錆

※保護塗料は経年によりひび割れや減耗を生じます。これらの現象は防水性能に支障を及ぼすものではありませんが、保護塗料は定期的な塗り替えをご推奨します。
※端末シールは経年によりひび割れや減耗を生じます。納まりが適切であれば、これらの現象は防水性能に直ちに支障を及ぼすものではありませんが、端末シールは定期的な打ち替えをご推奨します。

定期的なメンテナンスのお願い

〈露出仕上げ〉

- 防水層の表面状況の点検…1年に1回 防水層の亀裂・破断の発生状況、仕上げ塗料の減耗状況、大きなふくれの発生の有無、設備基礎廻りの劣化状況
- 防水廻りの金物の点検…1年に1回 立上り押え金物の設置状況、金物廻りのシーリングの劣化状況、水切金物・笠木の設置状況
- ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃…1年に2回
- ゴミの清掃、ドレン廻りでの植物の生育状況
- 仕上塗料の塗り替え…塗料により塗り替え時期が異なるのでご相談ください。

〈保護コンクリート 仕上げ〉

- 植物の発生状況の点検、清掃…1年に1回 伸縮目地部・ドレン廻りの植物の発生状況、伸縮目地部・ドレン廻りに堆積している土砂の除去
- 防水廻りの金物の点検…1年に1回 水切金物・笠木の設置状況
- ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃…1年に2回ゴミの清掃



東西アスファルト事業協同組合

<https://www.tozai-as.or.jp>

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>

東京支店	〒101-8579	千代田区外神田4-14-1	TEL 03-6837-8888
大阪支店	〒550-0003	大阪市西区京町堀1-10-5	TEL 06-6443-0431
札幌営業所	〒060-0042	札幌市中央区大通西6-2-6	TEL 011-221-4014
仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央1-6-35	TEL 022-261-3628
北関東営業所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-49-8	TEL 048-641-5590
千葉営業所	〒260-0032	千葉市中央区登戸1-26-1	TEL 043-244-3711
横浜営業所	〒231-0012	横浜市中区相生町6-113	TEL 045-651-5245
多摩営業所	〒190-0022	立川市錦町1-12-20	TEL 042-503-9111
金沢営業所	〒920-0025	金沢市駅西本町1-14-29	TEL 076-233-1030
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄1-9-16	TEL 052-220-0933
神戸営業所	〒650-0023	神戸市中央区栄町通6-1-17	TEL 078-330-6866
広島営業所	〒730-0029	広島市中区三川町2-10	TEL 082-545-7866
福岡営業所	〒810-0041	福岡市中央区大名2-4-35	TEL 092-724-8111

カタログ掲載上のおことわり

- ・印刷の色味は現物と異なる場合があります。
- ・各材料の寸法と重量は実際の製品と若干異なる場合があります。
- ・各仕様ページの工程図は、工程を分かりやすく示すことを目的としたイメージ図です。
- ・下地や材料の形状・寸法・色は実際と異なります。